



プレスリリース

報道関係者各位

2020年10月16日  
Veeva Japan株式会社

**Veeva、パブリック・ベネフィット・コーポレーション化に向けた  
取締役会委員会を設置**

Veeva Systems【NYSE:VEEV】(本社：カリフォルニア州プレザントン、日本法人 本社：東京都渋谷区、日本法人代表取締役：岡村 崇、以下 Veeva) は、パブリック・ベネフィット・コーポレーション化に向けた取締役会委員会を設置したことを発表しました。この委員会では、パブリック・ベネフィット・コーポレーション化に向けたさらなる活動に入る前に、可能性について株主、顧客、およびその他のステークホルダーにその意見を求める予定です。(本リリースは、Veeva 米国本社が発表した報道資料の抄訳です。原文は[こちら](https://www.veeva.com/resources/veeva-forms-board-committee-to-explore-becoming-a-public-benefit-corporation/)からお読みいただけます。)

原文：<https://www.veeva.com/resources/veeva-forms-board-committee-to-explore-becoming-a-public-benefit-corporation/>

パブリック・ベネフィット・コーポレーション(PBC)は公益目的も採択した営利法人です。株主価値の最大化を唯一の法律上の義務とする一般法人とは異なり、PBC は株主の利益に加えて、その法人の行為の影響を実質的に受ける顧客、従業員、地域社会などの利益と公益目的も考慮します。

PBC 化に際して、Veeva の会社定款は更新され、サービス提供業界の生産性向上の支援と質の高い雇用機会の創出という公益目的が追加されることになります。この目的は、適切な治療をより効率的かつより効果的に開発して適切な患者様に届けて、生活の向上と延命に貢献

するという、ライフサイエンス企業の使命遂行を支援することに重点を置く、Veeva の姿勢と合致します。

Veeva は、株主価値の増大という従来の目標に加えて、この公益目的を追求するつもりです。そして、デラウェア州の PBC として、同じ経営構造、会社法、および税法の下で、引き続き力強い成長と収益性にコミットして活動することになります。

Veeva Systems の創業者兼 CEO である Peter Gassner は、次のようにコメントしています。「当社は、社会的利益と経済的利益が密接に関連すると考えており、お客様、従業員、地域社会にとって正しい行動をとることが、ひいては投資家にとって最良の結果をもたらすことができるという、長期的な視点に立って常に活動しています。」

Veeva では、株主、お客様、従業員、地域社会などの幅広いステークホルダーを考慮することで、長期的な価値を高めることができると考えるリーダーが、ますます増えています。デラウェア州の PBC 制度は 2013 年に確立され、これまでに 2,000 社を越える企業がデラウェア州の PBC として登記しています。Veeva は、Russell 1000 企業としては初めて PBC 化することになりますが、これは長期的に見て会社、サービス提供業界、およびステークホルダーを前進させる分野でリードしてきた Veeva の歴史に従うものです。

Veeva は、優秀な人材を引きつけることがお客様の生産性を向上し、また従業員数の拡大にもなり、長期的には株主価値の向上につながると考えており、2019 年 10 月 2 日に発表した 2025 年目標を改めて表明します。

本日の発表は、Veeva の PBC 化の可能性について、対話を始めることを目的としています。今後、積極的なステークホルダーアウトリーチプログラムから意見を求める予定です。

また、Veeva は取締役会を公開し、今後の取締役選任に多数決基準を実施することも計画しており、これらの変更案についても株主に意見を求めています。

詳細は **Veeva の PBC 情報ページ** をご覧ください。

**Veeva の PBC 情報ページ:** <https://www.veeva.com/jp/pbc/>

### 【Veeva Systems 社について】

Veeva Systems 社はグローバルなライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソフトウェアを提供するリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬会社からバイオテクノロジー分野の新興企業まで、900 社を超える顧客に技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功にコミットする様々なサービスを提供しています。Veeva は、サンフランシスコのベイエリアに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカに拠点を展開しています。

詳しくは、<https://veeva.com/jp/>をご覧ください。

### 【Forward-looking Statements】

This release contains forward-looking statements, including the market demand for and acceptance of Veeva's products and services, the results from use of Veeva's products and services, and general business conditions (including the on-going impact of COVID-19), particularly within the life sciences industry. Any forward-looking statements contained in this press release are based upon Veeva's historical performance and its current plans, estimates, and expectations, and are not a representation that such plans, estimates, or expectations will be achieved. These forward-looking statements represent Veeva's expectations as of the date of this press announcement. Subsequent events may cause these expectations to change, and Veeva disclaims any obligation to update the forward-looking statements in the future. These forward-looking statements are subject to known and unknown risks and uncertainties that may cause actual results to differ materially. Additional risks and uncertainties that could affect Veeva's financial results are included under the captions, "Risk Factors" and "Management's Discussion and Analysis of Financial Condition and Results of Operations," in the company's filing on Form 10-Q for the period ended July 31, 2020. This is available on the company's website at [veeva.com](http://veeva.com) under the Investors section and on the SEC's website at [sec.gov](http://sec.gov). Further information on potential risks that could affect actual results will be included in other filings Veeva makes with the SEC from time to time.

### 【本件に関するお問い合わせ先】

Veeva Japan 株式会社

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階

TEL : 03-6721-9800 FAX : 03-3449-7800 E-mail : [japan.info@veeva.com](mailto:japan.info@veeva.com)